

# 会 報

2018～2019 R I 第2720地区



人吉ロータリークラブ

# The Hitoyoshi Rotary



通 算 3 0 1 2 回  
2019年2月8日  
第 2 6 回 例 会

## インスピレーションになろう

2018-2019年度 R I 会長  
バリー・ラシン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505



人吉ロータリークラブ  
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

### 2018～2019年度 人吉ロータリークラブテーマ 「人生二度なし ～良き出会いを～」

#### 本日の進行

P 1～2	会長の時間
P 2～3	幹事報告、 寄付の申し出、出席率報告、 会務報告、Rの友紹介
P 3～4	外部卓話 ひみつ基地ミュージアム館長 蓑田興造様 R財団・米山カード・ニコニコ箱カード

点 鐘

有馬宏昭 会長

歌 唱

ツグリダー 平田フク会員

国歌 「君が代」 四つのテスト唱和 R S 「奉仕の理想」
-------------------------------------

司会・進行

石蔵尚之プログラム委員

来訪者紹介

有馬宏昭 会長

錦町ひみつ基地ミュージアム  
館長 蓑田興造 様

#### 会長の時間

会長 有馬宏昭

来訪者の紹介です。人吉海軍航空基地跡ひみつ基地ミュージアム館長 蓑田興造様です。後ほど卓話いただきます。よろしくお願いいたします。

会長の時間です。ロータリーの2月は「平和と紛争予防/解決月間」です。戦後74年になります。戦争体験を持つ方が少なくなっています。しかしながら、今のうちに語り継ぐべきことを記録に残し、二度と悲惨な戦争を繰り返さない努力をしておかなければと思います。会長の時間のため昨夜、同居する母から話を聞き、これまでうろ覚えの所を確認し準備いたしました。以前お話ししたかもしれませんが、平成12年5月、19年前の話です。

私の父の葬儀に参列した二人の叔父が「俺たち

は、父親から見捨てられた」と話し始めました。すかさず二人の姉である」母が「なんば言いよつとね、父親が人を雇ってやっつとで探したとよ」と祖父は、当時の満州で球磨川開拓団、40世帯の入植者の団長として満州に住んでおりました。敗戦後、現地の人が、開拓団を襲撃します、何度か追い返していましたが、武器をもって攻められ、祖父は捕らえられ、一家はちりちりばらばらに逃げます。当時10歳と8歳の二人の叔父たちは、中国人の農家でとうきびを剥く作業をさせてもらい、生きながらえていたそうです。

ソ連兵につかまった祖父は、暴行を受け、ほかの団長さん（村長）と一緒に役所前の広場で公開処刑のために連れ出されます。祖父の番になりました。祖父は酒が飲めず、甘いものとお茶を飲み喫茶店に通っており、祖父の人となりを知る、その喫茶店の女性店主が、処刑するソ連兵の通訳であったため、祖父の命乞いをしてもらい、一命をとりとめます。

生きながらえた祖父は、満州の人を雇い探し、息子を探し当て、家族全員、団員の方々と帰国します。叔父の二人は、戦後50年も父親から捨てられたと思い、ずっと言えずにおられたかと思ひますと、胸が痛くなります。

私の父は、満州のソ連国境沿いの興安省で、役人をしていました。家族は、奥様と幼い娘二人。1946年まで日ソ不可侵条約を結んでいたソ連が、1945年8月9日に侵攻してきます。興安に住んでいた6,000人余り3つに分かれ逃げます。父のグループ2,000人は2か月かかり、新京についたときは200人だったと聞きました。役所に保管してあったアヘンのうち、2キロを現地の人に渡し、命を長らえたと聞きました。

父が亡くなり、相続をする必要が出てきました。司法書士に頼めば簡単ですが、自分でやってみようと思い、法務局に通い手続きしました。その際、父の原戸籍が天草にありましたので、取り寄せ確認しましたら、母親違いの私の姉二人は8月16日に満州でなくなっていました。逃げる最中です、道端に浅

くしか埋められず、翌朝引き取りに行ったときは、着せていた着物は身ぐるみ奪われていたとき父から聞きました。父は、このことを封印していましたが、私が父の跡を継ぐため人吉に帰り父とお客さん周りする車の中でぼつりと話し始めてくれました。矢黒町を走っていましたが、すぐ、道路わきに車を止め、2時間余り話を聞きました。人吉に帰らなければ、父と同じ道を歩まなければ語らなかつた過去だと思った次第です。

つらい過去の戦争のことは思い出したくないと思います。愛する家族のために命を落とされた多くの方がおられ、そのおかげで私たちは暮らしています。ミュージアムをお孫さんや親族と訪れていただき、訪問をきっかけして、戦争の悲惨さ平和のありがたさをお孫さんたちに伝えて頂ければと思います。

館内には、高木惣吉さんの資料もあります。今朝の日本経済新聞の社説「春秋」に元海軍少将高木惣吉「太平洋海戦史」の記載がありました。戦後4年で世に出された名著であり、その中で、戦争を指導した政治家や軍人の「無為、無策、無感覚」を嘆き「強情、軽率、油断及びが怯懦（きょうだ）が災害を招いた実例は山ほどもあげられる。」と書いてあります。

先日、お話しいただきましたが川越郁子館長の高木惣吉記念館にも是非、足をお運びいただければと思います。会長の時間を終わります。

## 幹事報告

幹事 新堀純子

### ①連絡事項

- ・高山ガバナー月信2月号を配布します。
- ・2019～2020年度ロータリー手帳の注文がきております。必要な方はお申し出下さい。
- ・同地区 杵築RC創立50周年記念式典の案内が届いております。2019年5月25日(土)13時～式典 住吉浜リゾートパークにて  
(人吉RC60周年へ2名の参加を頂きました)
- ・5月24日(金)慶山RCとの姉妹締結調印式を行ことが決定致しました。調印式・歓迎会は詳細が決まり次第ご案内させていただきます。

### ②回覧 人吉医療センター広報誌「翔」

## ≪ 寄付の申し出 ≫

水野虎彦会員より三女の入籍を記念して、R財団、米山記念奨学会、人吉RC奨学基金委員会へご寄付がありました。



## 出席率報告

委員長 馬水慎哉

会 員 数	63名	<b>本日の出席率</b>	
出 席 免 除	2名	<b>66.13%</b>	
欠 席 者 数	21名	1 / 2 5 例会	76.19%
出 席 者 数	40名	補 填 数	1名
免除会員出席者数	1名	修 正 出 席 率	77.78%

\*届け出欠席 安達・宮崎・戸高・友永・加登住・堀川・宮原  
有村・渡辺・青木・板崎・大久保・尾上・村山・大賀・瀧田  
本田・岩下・小林清・外山・和田

\*出席免除会員 (b) 愛甲 板井

\*メークアップ 2/2 地区アクト提唱クラブ協議会；延岡

## 会務報告

### 【キッチンカー管理運営委員会】

委員 中川貴夫

2月のロータリーキッチンカーは、明日 小池島田仮設団地へ向かいます。被災地の方々がキッチンカー交流で少しでも元気を出してもらえればと思います。これからも計画して参りますので、皆様の参加ご協力をお願いいたします。

### 【雑誌委員会】

ロータリーの友2月号紹介

紹介者 馬水慎哉会員



### ◆横組みの6ページをご覧ください。

私も、まだロータリー歴も浅いですが、改めてロータリー誕生の話が出ています。私個人も、ロータリーに入会したことで、皆さまと知り合い、色々な関係を築くことが出来ています。改めてロータリーに入会できてよかったと思いますし、今後ともよろしく願います。

### ◆横組み33ページをご覧ください。

“背中で語れるような先輩に”という高校生の記事です。私も中学・高校とソフトテニスをしていましたので読んでみました。先輩を上司・管理職・経営者に置き換えて記事を読むと、我々社会人にとっても同じではないかと思いました。最後の方に、「先輩たちがそうであったように、後輩に背中で語れるような先輩になりたいです」とありますが、私も銀行に入った当初、先輩のやり方をみて覚え、更に尊敬する上司になろうと上司の背中をみて学んできました。これまで以上にそういう上司になるべきだなあと再認識させられます。

### ◆縦組み4ページをご覧ください。

長文になりますが一番印象に残る記事です。関西学院大学教授・日本国連連合学会事務局長 久木田純氏  
人生100年というフレーズをよく耳にします。18歳にして「私は誰?」「何のために生きているのだろうか?」「この宇宙で、この地球で、私がど

んな価値があるのだろうか？」と真剣に考えたそうです。それから国連職員を目指し実現した話です。18歳にして自分を律しなければならぬと気付き、日課表、週間、月間、年間の予定・人生計画を立てたそうです。

価値ある生き方をどう実現するか考えた3つの方策が、1つは、自分の能力を最大限に高めて世界を変える力をつける。2つ目は、世界に出てこどもの発育と教育のために働く。3つ目は、世界が力を合わせて問題解決できるようにする。と書かれています。

まずは進学を決意し福岡の西南学院大学へ、学生生活では世界で働く体力をつけるため英語のスキルを磨き卒業後は母校で非常勤講師に、その後九州大学院で学び、ロータリー財団奨学金を得てシンガポール国立大学へ留学、そして国連勤務に至ったお話です。18歳の若者が人生を逆算して行動していくすばらしい話だと感じました。

ユニセフに勤務され、日本⇄ユニセフとの事業協力、外務省⇄JICA との定期協議、日本ユニセフ協会⇄民間団体との国際的な仕事も多くされたそうです。

また、1990年～2000年前後に生まれた世代をミレニアム世代といいます。ざっくり言うとゆとり世代が今後担う将来の話も書かれていますので、興味深い記事ですので是非じっくりと読んでいただければと思います。

#### ◆横組みの21ページ中段

人吉中央RCの下鳥様の作品が掲載されています。「獅子の口に頭をかまれて泣ける子を、やさしく見つめる母は笑顔で」これは人吉人ならわかると思いますが、おくんち祭りの風景が浮かんでくる素晴らしい作品ですのでご紹介しておきます。以上2月号のご紹介でした。

### 【プログラム委員会】

#### 外部卓話

#### 講師紹介

#### 新堀純子幹事

本日卓話をいただきますのは、山の中の海軍ひみつ基地ミュージアム初代館長、蓑田興造（みのだ・こうぞう）様です。皆様ご存知のとおり、戦時中、錦町から相良村にかけて建設された人吉海軍航空隊の基地跡が残っており、その資料館を運営されておられます。

プロフィールをご紹介します。蓑田様は昭和51年11月9日生まれの42歳。人吉高校を卒業後、錦町役場に入られ、平成24年にはクラウドシステムによる県域を越えた基幹システムを構築され、地方公共団体情報化職員表彰を受賞。また、錦町の広報誌にも力を注がれ、熊本県広報コンクール、全国広報コンクールなどで入選に導かれました。28年に企画観光地域振興係長、30年に館長となられ、歴史遺産の保存と

活用、情報発信に努めておられます。

お住まいは錦町木上で奥様とお嬢様との3人暮らし。趣味は「わさもん」らしい多趣味とのことですが、晩酌は欠かさないとのことです。それでは、蓑田様、お願い致します。

錦町企画観光課地域振興係長  
人吉海軍航空基地資料館館長  
蓑田興造 様



山の中の海軍の町にしき  
ひみつ基地ミュージアム  
8月1日にオープン  
年間1万人を想定  
オープンから6カ月で  
8500人が来場

### 九州の「山の中」にある「海軍」の基地跡。

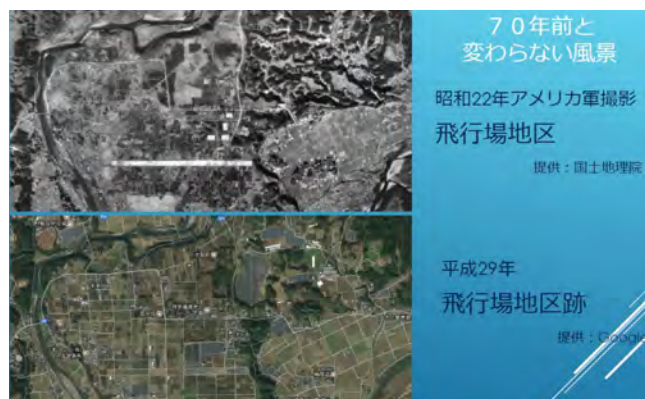
## 人吉海軍航空基地跡

どこにあるの？  
熊本県の南、九州山地に囲まれた「人吉盆地」にあります。  
四方を山に囲まれた、まさに隠れ基地のような地域です。

どんなところなの？  
太平洋戦争末期(1943年～)に作られた、当時県内唯一の滑走路を持つ、本格的な飛行場機能を備えた海軍の基地跡です。近年その基地跡に当時の姿のまま残る膨大な数の「地下施設」が発見され、様々な分野からも注目が集まっている場所です。

膨大な数の「地下施設」って？  
戦争末期、送り来る地上戦に備えて、旧日本海軍が建設した数々の地下壕です。現在跡地で確認されている地下壕は、出入り口が100箇所以上、総延長3.9km、総面積は約1万㎡にも及びます。当時、これら地下壕には様々な目的があったとされ、戦後作成された「引渡目録」によると21種類の施設が確認できます。これらの地下施設を含む人吉海軍航空基地跡は、渋谷敬氏(錦町名誉市民)の研究を先駆けとし、平成27年2月「人吉海軍航空隊を懐念する有志会」の積極的な調査により詳細が明らかになりました。

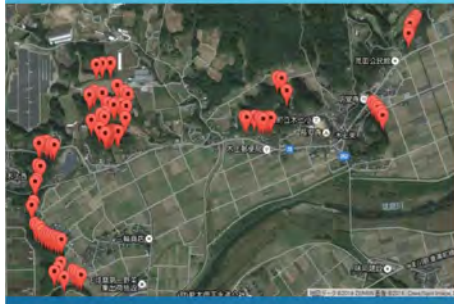
総延長**3.9km**、総面積約**1万㎡**、に及ぶ**地下施設**が当時の姿のまま残ります。



# 人吉海軍航空基地跡エリアマップ



## 現存する地下壕



『軍需品引渡目録』に記載のあった、21種類の施設中11種類が現存  
 現存面積 **10,366㎡**  
 総延長 **3,866m**



## 人吉海軍航空隊

- 1期 750名
  - 2期 750名
  - 3期 750名
  - 4期 750名
  - 5期 800名
  - 6期 800名
  - 7期 800名
  - 8期 800名
- 6ヶ月の訓練の後、兵力降参



## 第521設営隊

1945年3月 編成  
 本土決戦に備え  
 大隅半島  
 志布志湾  
 宮崎平地  
 への  
 補給基地として  
 洞窟を構築



## ダウンフォール作戦

オリンピック作戦  
 間座瀬庄の飛行場確保のための南九州上陸作戦で昭和20年11月1日に予定された。

コロネット作戦  
 オリンピック作戦で得た飛行場を拠点に間座瀬上陸を目的とした作戦で昭和21年3月1日に予定された。

## 日本軍の対応

上陸口を正確に予測、陣地の防線を進く(新戦時完成時の状況)

## 実働1年9か月。

戦況に翻弄され、様々な目的が混在した「人吉海軍航空基地」。その詳細は戦後70年を経て明らかになりました。

- 1943年 11月 人吉海軍航空隊基地 **建設開始**
- 1944年 2月1日 **第18連合航空隊人吉海軍航空隊の誕生**
- 8月15日 人吉海軍航空隊出水分艦隊の独立開隊
- 1945年 3月1日 第18連合航空隊の解隊
- 3月18日 アメリカ海軍航空母艦艦載機による **初空襲**
- 4月8日 隧道地区の建設とB-29の飛来
- 5月14日 人吉海軍航空基地 **最後の空襲**
- 6月1日 整備訓練教育を凍結  
本土決戦用地上戦部隊として変更
- 6月14日 零戦墜落
- 7月10日 人吉海軍航空隊の **解隊**
- 8月15日 **太平洋戦争の終戦**

## 課題

・宿泊と移動手段  
 宿泊してもらうには、滞在時間を増やす取り組みが必要。一つのアクティビティだけでは宿泊していただくことができない。ラフティング、平和教育、文化財、農家体験などの商品化、組み合わせによるパッケージ化など  
 公共交通機関が限られているため、二次交通の確保が必要。

## →町外事業者と協力

## 【寄付カード】 (ニコニコ箱委員会)

- ・有馬会長 ひみつ基地ミュージアム館長 蓑田興造様、貴重なお話し頂きありがとうございます。
- ・新堀幹事 蓑田館長、突然の卓話ありがとうございました。
- ・石蔵会員 蓑田様、本日は地域の歴史遺産である海軍航空基地跡について学ぶ機会をありがとうございました。
- ・井手会員 蓑田様、卓話ありがとうございました。今年になって海上自衛隊にいつている次男ミュージアムを見学してきました。大変興味深いものでした。
- ・岩井会員 蓑田館長、卓話ありがとうございました。ミュージアムは当社が木工事を下請けさせていただいた建物です。トラス構造のめんどくさい現場で社員が苦労したのを思い出しました。構造がむき出しになっていますのでぜひミュージアムも見学して下さい。
- ・水野会員 早退します。

点 鐘 有馬宏昭 会長